

問題【国語】

次の漢字のうち、常用漢字のものと常用漢字でないものを区別しましょう。

阜 莓 蜂 凄 樋 罷 凸 錘

豆知識

雑学コラム

日々使う常用漢字

皆さんは、漢字がいくつあるかご存じですか？世界最大の収録数を誇る大修館書店の「大漢和辞典」だと約5万字、一般的に市販されている漢和辞典でも約1万字の漢字が収録されています。しかし、その多くが古典の中でしか使われないなど、目にすることのない漢字ばかりです。実際に日常生活で使う漢字はそんなに多くありません。文化庁は、漢字の中でも「法令、公用文書、新聞、雑誌、放送など、一般の社会生活において、現代の国語を書き表す」ときに使う2136文字の漢字を常用漢字に指定しています。今回はその常用漢字について掘り下げていきましょう。

まず、岐阜の「阜」の字です。岐阜県民にとって、日々の生活で見ないことのないこの字ですが、実はこの「阜」の字は2010年まで常用漢字ではありませんでした。なぜ、「阜」の字は常用漢字でなかったのでしょうか。岐阜はもともと織田信長が中国の地名を基に作った地名で、「阜」は孔子が生まれた「曲阜」という地名から取った文字です。こうした由来から、「阜」は日本語だと「岐阜」以外の言葉ではほぼ使われません。こうした理由から、常用漢字ではありませんでした。2010年の常用漢字の改定の時に、都道府県名で使われている漢字は全て常用漢字にするということになり、埼玉の「埼」の字などとともに常用漢字となりました。また、この改定の時に「紡錘(原料から糸をつむぎ巻きとる時に用いる用具)」に使われる「錘」という字が常用漢字から除外されました。時代とともに日常生活で使う漢字も変化しているというのは興味深いですね。

さて、「樋」は現在5000円札の表面に描かれている「樋口一葉」の「樋」ですが、この字は常用漢字ではありません。「樋口さん」以外では「雨どい」という意味で使う漢字ですが、日常生活で見る機会の少ないですね。私の苗字も「築樋」で「樋」の字が入っています。国語の授業では「樋」の字をいつ習うのか、ずっと楽しみにしていて、習わずじまいで終わってしまい、さみしい思いをした思い出があります。皆さんの名前の漢字は、常用漢字でしょうか。また、何年生でどんな話の中で習った漢字だったでしょうか。これをきっかけに振り返ってみるのはいかがでしょうか？

【解答】

錘 樋 阜…の字は常用漢字でないもの

阜 錘 凄 蜂 莓…の字は常用漢字